



横浜YMCA

児童発達支援ふじさわ



みつかる。つながる。よくなっていく。

公益財団法人 横浜 YMCA

YMCA児童発達支援ふじさわ

〒251-0025 藤沢市鵜沼石上 1-13-7 Tel 0466-26-1150



横浜YMCA



発達の課題と向き合って25年... 子どもたちの今とこれからの 支えます。

横浜 YMCA 発達・教育支援プログラムは、1995年4月に横須賀YMCAでスタートしました。長い支援の中で、私たちが感じていることは、小さいころからの支援がいかに大切か...ということです。早い時期の支援が成長した子どもたちにとっていかに有効であったかを長期間にわたって支援を続けてきた子どもたちが成長し、大人になった今、改めて思い返します。

子どもたちの成長段階・年齢に 合わせた教育が必要です。

就学前

からだを動かすことが楽しい!と思えるように、苦手な「できない」を楽しく「できる」に変えていく「あそび」を大切にします。お友だちといっしょに活動に取り組むこと、座ってお話を聞く、机に向かうといった、学校生活で必要となる習慣作りを楽しみながら、ひとりひとりに合わせて進めます。

小学校期

「やってみよう!」と「できた!」という気持ちは、長く続く学校生活を支えます。助けてもらいながら、成功した経験をこの時期に積んでおくと、将来「相談ができる大人」に育ちます。同年代の友だちと遊んだり、一緒に活動するためのルールやマナーをひとつひとつ身につけていくことも大切にしたい時期です。



等身大の自分を「好き」と 思える大人になってほしい

中学生から青年期

自分と向かい合う時期を迎えます。自分の得意・苦手、好き・嫌いを認め、等身大の自分を受け入れられるようになってほしい、というのが私たちの願いです。小さい頃から「助けてもらったほうが良かった!」という経験をしてきた子どもたちは、上手に「相談する」ことができるようになります。難しい思春期を乗り越え、自分のことを「好き」と思える大人になれるように、そばに寄り添う支援は続きます。



水泳クラス

火 13:30~14:30

金 16:00~17:00

水慣れから始め、少しずつ水中での独特な感覚の中でバランス感覚を養います。

体操クラス

月・水 15:00~16:00

ボールあそびやなわとびなどをして、楽しく体を動かしながら、体の調整力を養っていきます。順番を決める、並ぶ、仲間を称賛するなどソーシャルスキルを学びながら運動スキルも上げていきます。

個別療育クラス

月・水・木 16:15~17:00

火 14:45~15:30・15:30~16:15

1対1の個別指導です。お子さまの発達に合わせて、小グループ活動を行う場合もあります。

申し込みのながれ

STEP1 お電話でお問合せ

見学・体験・事前相談の日程を決めます。アンケートをお送りしますのでご記入の上、ご返送ください。

STEP2 見学・体験・事前相談

実際のクラスを体験いただけます。その後、指導内容などのご相談をさせていただきます。

STEP3 受給者証の発行

お住いの市(区)役所の担当課に連絡をして、受給者証の手続きをお願いします。

STEP4 契約手続き

書類のご記入・捺印をいただきます。必要の場合は銀行口座の登録をいただきます。

STEP5 利用開始

賢いからだづくりを目指して...

神奈川県立保健福祉大学大学院保健福祉学研究科

教授 笹田 哲先生

子どもは意欲がないから、やらないのではありません。体のレベルにあった挑戦できる運動課題をいかに発見してあげられるかによります。口頭での指示でなく適度な補助をすると、できるようになっていく子どもたちに私は多く出会ってきました。こういう指導過程を通して、「できる体」がつくられていきます。できたときに「もう1回やってみよう!」「やるから見て!」など、満面の笑顔の瞬間は、まさに、プラスの身体表現です。自分の体を思うように操り、コントロールできたとき、楽しいというプラスの感情が生まれます。「体が楽しんでいる」「体が笑っている」と呼んでいます。そういう子どもたちの微笑んでいる姿をたくさん見たいものです。「できる体」があつてこそ、意欲がでてチャレンジしようとする。学習やコミュニケーションが向上するのも「できる体」があつてこそだと感じています。このように学習の土台となる体にも目を向け、賢い体を作ってほしいと切に願います。



小学生から青年期向け

横浜 YMCA 発達支援プログラム

◎トライアングルクラス・フレッシュクラス
「個別プリント学習」と「ソーシャルスキルトレーニング」のセットクラスです。

◎青年期プログラム

年相応のライフスキルや青年・成人期に起こりやすいトラブルについての対処方法を学ぶとともに、困ったことを相談する場所でもあります。

◎季節キャンプ・イベント

トレーニングをうけた支援者が24時間一緒に生活をし、お子様の生活をお手伝いします。